

TEC-FORCEの活動

県・市町村への「リエゾン派遣」、「被災状況調査班」等を派遣し、県、市町との情報共有や道路、河川、上下水道施設等の被災状況調査を実施。これまでにのべ20,346名(2/19_14:00時点)を派遣。

○被災状況調査班等

- ◇被災状況調査班[河川・道路・都市・港湾]
- ◇応急対策班[道路啓開・照明]
- ◇高度技術指導班[上水・下水・住宅・都市・港湾]
- ◇給水支援班[応急給水]
- ◇現地支援班[災害対策本部車・待機支援車]
- ◇その他先遣班、災害記録班等

○リエゾン、JETT 等が被災地で活動中

災害対策用機械等の活動

給水機能付散水車、対策本部車、待機支援車、衛星通信車等を派遣し、給水支援、通信支援等を実施。これまでにのべ4,640台(2/19_14:00時点)を派遣。

○災害対策用機械等

- ◇照明車
- ◇対策本部車
- ◇待機支援車
- ◇給水機能付散水車
- ◇バックホウ
- ◇防災ヘリ
- ◇衛星通信車
- ◇Ku-SAT 等

【被害状況調査班】



【給水支援班】



<TEC-FORCE活動箇所> (2/19_14:00時点(抜粋))

- 81: 北海道開発局
- 82: 東北地方整備局
- 83: 関東地方整備局
- 84: 北陸地方整備局
- 85: 中部地方整備局
- 86: 近畿地方整備局
- 87: 中国地方整備局
- 88: 四国地方整備局
- 89: 九州地方整備局



関東TEC—FORCE 活動通信

R6.1.1石川県能登地震による体制(応援)
NO.77【令和6年2月19日(月)】

関東地方整備局は、令和6年能登半島地震による災害に伴い、1月3日から延べ2,414名を派遣し、自治体等への支援活動を行っています。2月18日は34名で、石川県能登町内等で被災状況調査等を実施しました。

総合司令班



(北陸地方整備局での活動状況)

被災状況調査班(道路)



(能登町内での活動状況)

高度技術指導班(水道)



(珠洲市内での活動状況)

関東TEC—FORCE 活動通信

R6.1.1石川県能登地震による体制(応援)
NO.78【令和6年2月19日(月)】

関東地方整備局は、令和6年能登半島地震による災害に伴う自治体等への支援として1月3日から活動しています。被災状況調査班(道路)は、2月18日に能登町へ中間調査報告を実施しました。



(能登町へ手交)

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録

令和6年能登半島地震活動概要

本日（2月18日）の現地のTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の主な活動は以下のとおりです。



能登町長へ手交【道路班】



七尾市内にて現地調査【水道支援班】



- 近畿地方整備局では、令和6年能登半島地震 災害支援のため、石川県能登地方へTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣しています。
- 2月17日の主な活動状況は以下の通りです。

【給水班】能登町

- ・ 1名 給水車1台 1月4日～活動中

【先遣班】北陸地方整備局本局

- ・ 3名 1月7日～活動中

【道路班】輪島市、高岡市

- ・ 6班（24名） 1月8日～活動中

【高度技術指導班（水道）】穴水町、金沢市

- ・ 2名 1月10日～活動中

【高度技術指導班（港湾）】北陸地方整備局本局

- ・ 1名 2月1日～活動中



【道路班】輪島市
被災状況調査（17日）



【給水班】能登町
給水状況（17日）



【道路班】輪島市
被災状況調査（17日）



【水道班】穴水町
被災状況調査（17日）

- ①道路班は、小矢部市にて資料作成を行いました。
- ②水道班は、能登町にて現地調査及び資料作成を行いました。
- ③給水支援班は、富山市にて資料作成を行いました。
- ④待機支援車は、輪島市に1台、能登町に1台を配置しています。
- ⑤総合司令班は、北陸地方整備局にて現場の各班が現地活動を行うための総合調整を行いました。

①道路班活動状況 (小矢部市)



②水道班活動状況 (能登町)



③給水支援班活動状況 (富山市)



④待機支援車活動状況 (富山市)



⑤総合司令班活動状況 (北陸地整)



○輪島市が管理している道路の被災状況調査、志賀町で給水機能付き散水車による給水支援、水道の復旧に関する支援及び住宅に関する支援を行っています。



▲被災状況調査状況（被災状況調査班（道路））



▲他地整との打合せ状況（先遣班）



▲他地整との調整状況（高度技術指導班（水道））



▲移動式ランドリー車への給水支援（給水支援班）